

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5年 2月 1日

事業所名 サニーキッズ

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点などを踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		活動室を2つに区切ることで、グループ分けを行ったり、静と動の区別をつけたりすることができるよう工夫しています。	
	② 職員の配置数は適切である	○		基準に基づき職員を配置していますが、子どもさんの年齢や支援の必要に応じて丁寧な支援を行えるよう配置を行ったり、グループ分けを行っています。	
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等はバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		危険個所にはコーナガードを設置するなど、安全で過ごしやすい環境に留意しています。廊下やドア付近には「手を繋ぎましょう。」という絵カードを貼ることで来所時、降所時に飛び出しの防止を行っています。避難訓練時や駐車場で活動を行う場合は、ネットを張ることで道路への飛び出し防止を行っています。	
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		利用児の来所前、午後、降所後に清掃、消毒、換気を行っています。また、月に1度防災美化点検を行っています。	
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		定期的に職員より課題や意見を集め、朝礼やケース会議の中で業務について検討し、改善を行っています。	
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		保護者アンケートを含め、頂いたご意見やご要望を職員全体で把握し、改善に向けて取り組んでいます。	
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		自己評価と保護者向けアンケートの結果を集計し、評価や改善内容をホームページにて公表、事業所廊下に掲示しています。	
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	○		第三者による外部評価を受審しています。受審後は、結果等をホームページにて公表しています。	
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		新人職員については毎月1回、その他の職員についても定期的に外部の研修に参加したり、事業所内研修を行ったりすることで、職員の知識や支援スキル向上に繋がるように取り組んでいます。	
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		半年に1回、モニタリング面談を行い、現在の子どものニーズや保護者のニーズの課題の把握、分析を行った上で児童発達支援計画を作成しています。	
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		法人で作成している標準化されたアセスメントツールを使用しています。	
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		児童発達支援管理責任者を中心に、児童発達支援ガイドラインで示されている項目を確認しながら検討しています。	
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		打ち合わせ時に子どもさんの計画や目標を確認し、様々な活動や遊びの中で、計画に沿った支援を行い、記録を行っています。	
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っている	○		会議にて活動の内容や方向性を検討しています。担当者が中心となって、職員間の意見を聞き取りながら、子どもさんの実態に応じた活動プログラムとなるよう努めています。	

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5年 2月 1日

事業所名 サニーキッズ

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点などを踏まえた改善内容又は改善目標
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		毎月新しい活動プログラムを取り入れています。	達成度に応じて、課題設定を工夫し、子どもさんが楽しく成功体験を得られるよう取り組んでいます。
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	○		子どもさんの状況に応じて、集団活動と個別活動を組み合わせて、計画の作成を行い、定期的に見直しを行っています。	
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		朝礼や朝礼後に職員間で日課計画案を確認しながら、支援内容、役割分担、注意、前日にあった事故報告やヒヤリハットについて確認を行っています。	
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		支援終了後には、振り返りを行い、気付いた点や事故報告、ヒヤリハットの共有を行っています。	
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援計画の検証・改善につなげている	○		子どもさんの様子や支援内容を記録することで、検証する際に活用できるようにしています。また、記録の記入の仕方をマニュアルで統一し、各職員確認しています。	
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		半年に1度モニタリングを行い、支援計画の見直しを行っています。	
関係機関や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		児童発達管理責任者と担当者が出席し、記録に残し、全職員に周知を図っています。	
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		定期的に関係機関と連携を図り、地域や子どもさんに関する情報について把握しています。また、会議への出席等も行っていきます。	
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		○	医療的ケアを必要とする子どもさんは現在通所していませんが、地域との連携を図れるよう努めていきます。	
	㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力機関等と連絡体制を整えている		○	医療的ケアを必要とする子どもさんは現在通所していませんが、かかりつけ医や主治医等を把握し、緊急時には迅速に対応できるよう職員間で情報共有を図っています。	
	㉕ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		併行先と情報共有、意見交換を行いながら、連携して利用日数の変更や移行を行っています。また、併行先等と連携を図る際には、保護者の了承を得て対応を行っています。	
	㉖ 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		事業所から移行支援シートを作成し、情報共有を行っています。学校と連携を図る際は、保護者の了承を得て対応を行っています。	
	㉗ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		地域連絡会等、児童発達支援センターが主催する研修に参加しています。専門機関と連携し、必要に応じて助言やアドバイスを受けています。	
	㉘ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		○	現在、外部との交流は行っていませんが、幼稚園や保育園の通園へ繋がるよう支援を行っています。	今後、地域とつながりを持つ機会について検討していきたいと思います。
	㉙ (自立支援)協議会子ども部会の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○		法人代表が出席しており、会議等で内容を報告し、職員への周知を行っています。	

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5年 2月 1日

事業所名 サニーキッズ

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点などを踏まえた改善内容又は改善目標
	③⑩ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		日々の送迎時や連絡帳、半年に1回の面談時での情報共有を行っています。また必要に応じて電話等でのやり取りも実施しています。	
	③⑪ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている		○	ペアレント・トレーニングは実施できておりません。必要に応じ、面談にて保護者と支援方法や対応について一緒に検討していきます。	
保護者への説明責任等	③⑫ 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約の際、運営規定や重要事項、利用者負担金等の説明を行っています。また変更等があった際には、ご家族に文書にてお伝えし、安心してご利用いただけるよう取り組んでいます。	
	③⑬ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		児童発達支援計画を示しながら、具体的な支援内容の説明を行い、保護者から同意を得て、支援を行っています。	
	③⑭ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		連絡帳や送迎、面談の機会等を通して子育てに関する不安なことや心配ごとなどを聞き取り、相談に応じています。また、電話での相談にも応じています。	いつでもどの職員にでも安心して相談できるように職員一覧を掲示しています。
	③⑮ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○		コロナ禍のため、今年度は行っていませんが、家族が参加する研修会や交流会の場を設けています。	連絡アプリや口頭、掲示にて就学相談会、学校見学等の案内を行っています。
	③⑯ 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		苦情受付担当者や解決責任者、第三者委員を設置し、事業所内に掲示しています。また、苦情があった際には対応マニュアルに基づき迅速かつ適切に対応できるようにしています。	
	③⑰ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		法人の広報誌や事業所の月案や献立を定期的に発行することで、活動内容の周知を行っています。また、ホームページにて活動の様子を情報発信を行っています。	連絡アプリを通して月案や献立の配布を行っています。欠席、早退、遅刻等の連絡もアプリにて行っています。
	③⑱ 個人情報の取扱いに十分注意している	○		個人情報管理マニュアルを整備し研修を通して全職員への周知・管理の徹底を行っています。また、契約時に個人情報取り扱いについての説明を行い、承諾を得るようにしています。	個人情報に関わる書類については鍵付きのキャビネットにて保管を行っています。
	③⑲ 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のため配慮をしている	○		1日の流れカードや写真、絵カードを使用して視覚的構造化を図っています。月案等で活動プログラムにイラストを使用することで、利用日の活動をイメージし、見通しをもって来所できるよう工夫しています。	
	④⑰ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○	現在交流は行っていませんが、事業所(交流サロン)の開放などは行っております。	
	非常時等の対応	④① 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		それぞれマニュアルを策定し、研修等で職員へ周知しています。ご家族へは、廊下等に置き、いつでも閲覧できるようにしています。
④② 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っている		○		避難訓練を毎月1回と非常災害時や不審者対策訓練等の訓練を実施することで、実際の場面に備えています。	地震、火災、水害、不審者訓練等を想定して訓練を行っています。また、防災リュックを準備し避難する際には持ち出せるようにしています。
④③ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している		○		契約時に子どもさんの様子についてアセスメントを行い、服薬等の有無、生育歴などを含め、状況把握を行っています。	
④④ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている			○	面談の際に保護者へ確認を行い、必要に応じて医師からの指示書を提出してもらうようお願いしています。	

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5年 2月 1日

事業所名 サニーキッズ

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点などを踏まえた改善内容又は改善目標
④5	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		報告書を作成・回覧し、具体的な改善策を立て、ルール化を図っています。事業所内研修の中でKYT訓練を行い、事故報告、ヒヤリハットの振り返りを行っています。	
④6	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		人権擁護ハンドブックの活用や人権擁護委員会の取り組みとしてチェックリストや意識調査を実施しています。事業所内研修の中で普段の支援の中で疑問に思うことを相談し合う機会を設けています。	
④7	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承を得た上で、児童発達支援計画に記載している		○	現在、対象となる利用児はおりませんが、身体拘束マニュアルや同意書を整備し、適切に対応できるようにしています。	

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 5年 2月 1日

事業所名 サニーキッズ

保護者等数(児童数) 11

回収数 10 割合 90 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9	1				・ 活動室を2つに区切ることで、グループ分けを行ったり、静と動の区別がつけたりすることができるよう工夫しています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	8	2				
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境※1になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	9	1				・ 棚や窓の角にはコーナーガードを設置しています。流れカードや絵カード、写真を使用することで視覚的に分かりやすい支援を行っています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	9	1				・ 毎日活動室等の清掃、消毒、換気を行っています。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画※2が作成されているか	10					
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	10					
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	10					
	⑧	活動プログラム※3が固定化しないよう工夫されているか	10					
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	2	4	2		・ コロナウイルス感染症対策のため、交流する機会は実施しておりませんが、保護者の方の同意を得たうえで併行利用先との情報共有を密に行っています。
保護者への説明等	⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	9	1				・ 契約時に運営規定、利用者負担等について丁寧に説明を行っています。また、改定時も同様に文書、口頭にて説明を行っています。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	10					
	⑫	保護者に対して「家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング※4等)が行われているか	4	4	1	1		・ ペアレント・トレーニングは実施しておりませんが、ご心配、ご不安なことなどありましたら、いつでもご相談ください。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	10					
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか	10					
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	3	4	2	・ 父母の会自体がない。また、コロナ感染対策のため、必要とは感じません。	・ 今年度は実施しておりませんが、状況に応じて、検討していきたいと思えます。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	10					

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 5年 2月 1日

事業所名 サニーキッズ

保護者等数(児童数) 11

回収数 10

割合 90 %

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	⑰ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10					
	⑱ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	7	1		2		・ 常盤会ホームページにて活動の様子や自己評価等の結果について発信しています。事業所の掲示板にてホームページに掲載している記事を掲示していますので是非ご覧ください。
	⑲ 個人情報の取扱いに十分注意されているか	9	1				
非常時等の対応	⑳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	10					
	㉑ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	1				・ 毎月水害、地震、火災、不審者訓練等様々な場면을想定し、避難訓練を行っています。
満足度	㉒ 子どもは通所を楽しみにしているか	10					
	㉓ 事業所の支援に満足しているか	9	1			・ いつも支えていただいています。いつもありがとうございます。 ・ 組織が大きいのでは仕方ないと思うが、年度末の人事異動や退職者が多く、年度初めの戸惑いが大きいので、もう少し児童、保護者のことも考えて決定してほしいと思いました。	・ 専門性のある職員を適材適所に配置し、人事異動がある場合は、丁寧に引継ぎを行っています。保護者の皆様と信頼関係を築けるよう誠実な対応を心掛けて参ります。